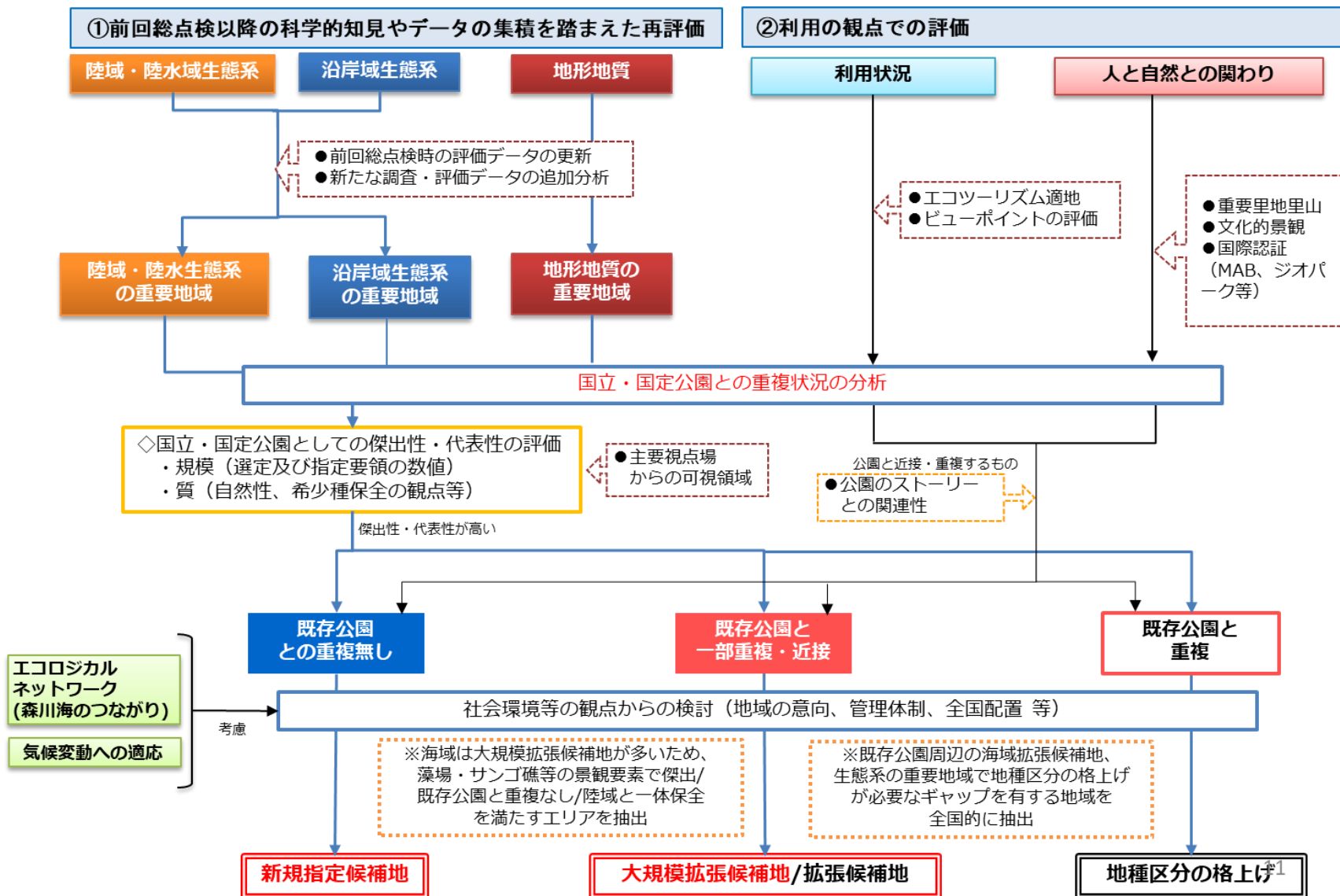


# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

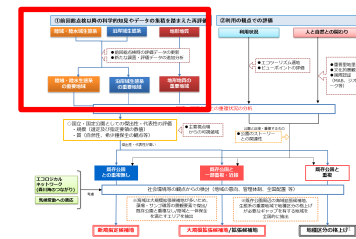
国立・国定公園の新規指定・大幅拡張候補地の選定フロー



# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

## 1. 重要地域の抽出

(前回総点検以降の科学的知見やデータの集積を踏まえた再評価)



- 「国立・国定公園総点検事業」以降に蓄積された最新の自然環境データをもとに自然環境（生態系及び地形地質）保全の観点からの重要地域を再抽出した。
- その際、公園指定要件を満たす**大規模な景観核心地域（1,000ha以上）**となりうる**自然植生や藻場・サンゴ礁**があるか等を基準とした。

以下の観点からGISデータを収集・作成し、生態系保全上重要なエリアをマッピングした。

### 1 陸域生態系

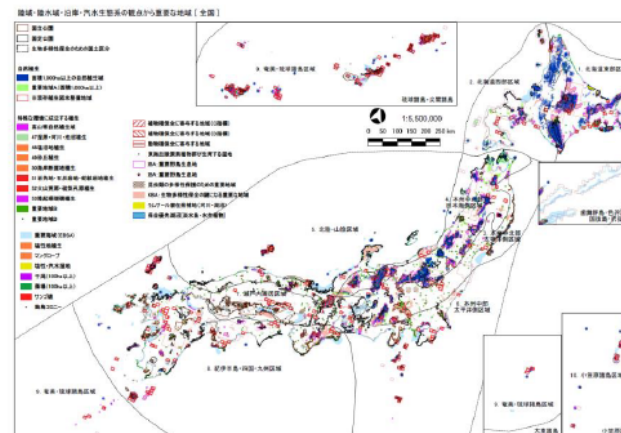
- ① **植生**からみた重要地域
- ② **植物種**の生育状況からみた重要地域
- ③ **動物種**の生息状況からみた重要地域

### 2 陸水域生態系

- ① **河川生態系**における重要地域
- ② **湖沼生態系**における重要地域

### 3 沿岸・汽水生態系

- ① **マングローブ林**における重要地域
- ② **干潟・塩性湿地**における重要地域
- ③ **藻場**における重要地域
- ④ **サンゴ礁**生態系における重要地域
- ⑤ **海棲動物**の生息環境からみた重要地域
- ⑥ **生物多様性**の観点からみた重要地域

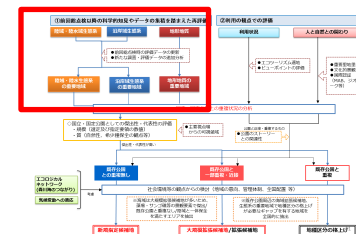


重

# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

## 1. 重要地域の抽出

(前回総点検以降の科学的知見やデータの集積を踏まえた再評価)



## 1. 陸域生態系

### 1 - ①：植生からみた重要地域

#### < 自然植生 >

- ・ 現存植生図（1：2万5千）より、**大規模（1,000ha以上）な自然植生域**を抽出。
- ・ 大規模な自然植生は国立・国定公園の**風景の核心を成すもの**と考えられる

#### < 特異な環境要因に成立する植生 >

- ・ 現存植生図（1：2万5千）より、**規模によらず特異な植生**を抽出。  
(高山帯、湿原、砂丘、海岸断崖、蛇紋岩地、火山荒原 等)

#### < 二次草原 >

- ・ 現存植生図（1：2万5千）より、**大規模（500ha以上）な二次草原**を抽出。  
(ただし、外来種草原は除外)

⇒ **前回総点検では使用できなかった、1：2万5千の植生図を用いることで、より精度が高い重要地域の分布を抽出**

※現存植生図（1：2万5千）全国で整備が完了していないため、生物多様性保全のための国土区分ごとの重要地域情報（重要地域A・B）も併用  
※東海丘陵要素植物群が生育する湿地についても引き続き使用

### 1 - ②：植物の生育状況からみた重要地域

#### < 絶滅危惧種の保全上重要な地域 >

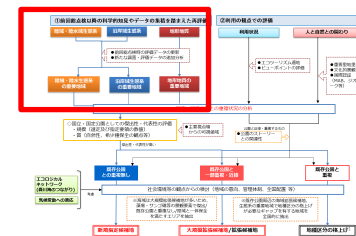
- ・ ホットスポットC・D指標上位20メッシュを使用



# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

## 1. 重要地域の抽出

(前回総点検以降の科学的知見やデータの集積を踏まえた再評価)



## 1. 陸域生態系

### 1-③：動物の生息状況からみた重要地域

#### < 脊椎動物の保全上重要な地域 >

- ・ 脊椎動物における日本固有種の2次メッシュ分布データを元に行われた、**相補性分析の結果（脊椎動物の効率的な保全に寄与する地域）**。  
(赤坂宗光氏（東京農工大学）及び角谷拓氏（国立環境研究所）の解析結果データ）
- ・ 100回の試行が行われており、保全対象地として100回中95回以上選択されたメッシュを抽出。

#### < KBA（Key Biodiversity Areas）：生物多様性保全の鍵になる重要な地域 >

- ・ **危機性、非代替性という観点**から抽出された生物多様性（動物）保全上重要なエリアの情報（コンサベーション・インターナショナル）。
- ・ 哺乳類、鳥類、両生類、は虫類、魚類（淡水・汽水）、昆虫類（トンボ）を対象としてエリアが選定されている。

⇒ **前回総点検の後に実施された動物の重要地域を示す分析結果を新たに使用**

#### < 鳥類・昆虫類 >

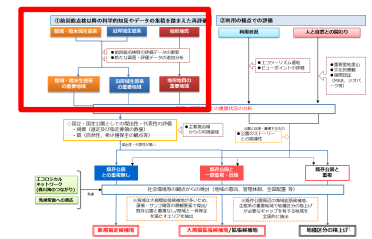
- ・ 鳥類・昆虫類については以下のエリアが公開されているため、これを使用
- ・ IBA：重要野鳥生息地（財団法人 日本野鳥の会）
- ・ 昆虫類の多様性保護のための重要地域（日本昆虫学会自然保護委員会）



# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

## 1. 重要地域の抽出

(前回総点検以降の科学的知見やデータの集積を踏まえた再評価)



## 2. 陸水域生態系

2-①：河川生態系における重要地域

2-②：湖沼生態系における重要地域

<ラムサール条約湿地潜在候補地>

- ・「ラムサール条約登録湿地潜在候補地」のうち選定基準①の評価をうけた河川・湖沼を抽出。
- ・前回総点検において使用した日本の重要湿地500については、情報が古く、環境が大きく変わってしまったのが含まれる可能性があるため、情報を更新した。

<保全優先湖沼>

- ・純淡水魚及び水生植物を対象とした相補性解析の結果から選定された保全上重要な湖沼（高村ら、平成27年）。

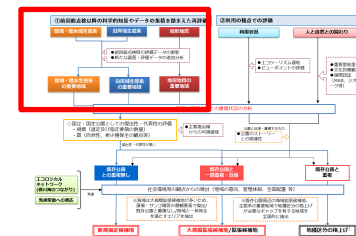
⇒生物多様性の観点からの科学的な分析結果を新たな情報として追加



# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

## 1. 重要地域の抽出

(前回総点検以降の科学的知見やデータの集積を踏まえた再評価)



## 3. 沿岸・汽水生態系

3-① マングローブ林における重要地域

3-② 干潟・塩性湿地における重要地域

3-③ 藻場における重要地域

3-④ サンゴ礁生態系における重要地域

3-⑤ 海棲動物の生息環境からみた重要地域

3-⑥ 生物多様性の観点からみた重要地域

< マングローブ・塩性湿地 >

- ・現存植生図（1：2万5千）より、マングローブ・塩性湿地に該当する植生を抽出。

< 干潟・藻場・サンゴ礁 >

- ・環境省による分布調査の結果を使用。
- ・前回総点検以降に新たな調査（環境省）が行われていることから、データを更新した。

< 海生動物 >

- ・海鳥繁殖地（絶滅危惧種）の情報を更新・追加。

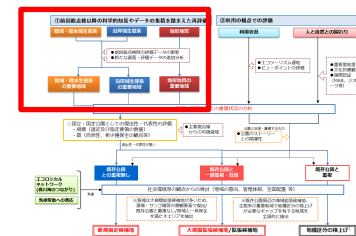
< 生物多様性全般 >

- ・「生物多様性の観点から重要度の高い海域（重要海域）」を重要地域の基本単位として使用。
- ・有用な情報であるが、非常に多く存在するため、候補地選定の際には、他のデータを重合して絞り込みを行った。

# 国立・国定公園新規指定・大規模拡張候補地の選定手法

## 1. 重要地域の抽出

(前回総点検以降の科学的知見やデータの集積を踏まえた再評価)



## 地形地質

### <河成段丘データの追加>

- ・ 自然環境保全基礎調査・景観資源調査のデータから河成段丘のデータを追加。
- ・ 大地形区分のうち、最高標高と最低標高の差が最も大きいものを抽出。

表 地形一覽

分類	項目	
山地	火山	火山性孤峰
		火山性連峰
		カルデラ
	非火山	非火山性孤峰
		非火山性群峰
	氷河地形	氷河地形
高原	火山性高原	
湖沼	湖沼	
河川	渓谷	
	自由蛇行河川	
	<b>河成段丘</b>	
カルスト地形	カルスト地形	
海岸	リアス海岸	
	海食海岸	
	砂浜・砂州・砂嘴	
	海成段丘	
	サンゴ礁段丘	
島嶼	多島海	

←新規追加

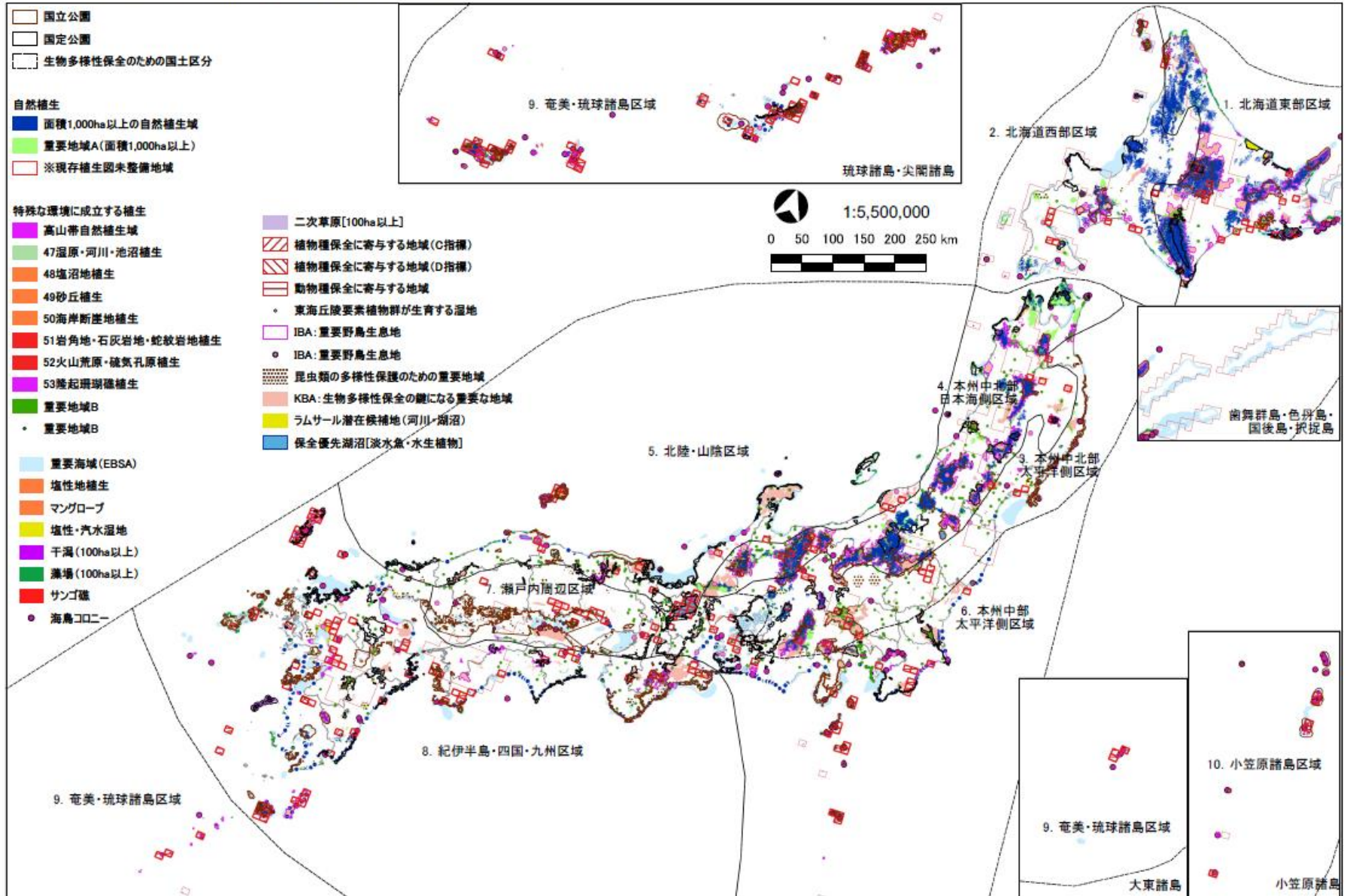
表 地帯構造区分

大地形区分	基盤地質区分
1. 北海道東部・千島弧	①白亜紀から第三紀の堆積岩 ②白亜紀から第三紀の付加体 ③第三紀の変成岩
2. 衝突帯（千島弧－東日本弧）	④ジュラ紀の付加体 ⑤ジュラ紀の付加体
3. 東北日本弧	⑥第三紀～第四紀の堆積岩 ⑦大陸型地塊（太平洋側） ⑧大陸型地塊（日本海側）
4. 衝突帯（東日本弧－伊豆・小笠原弧－西南日本弧）	⑨ジュラ紀の付加体 ⑩白亜紀から第三紀の付加体
5. 伊豆・小笠原弧	⑪伊豆・小笠原地塊 ⑫大陸型地塊
6. 西南日本弧	⑬ペルム紀から三畳紀の付加体 ⑭ジュラ紀の付加体 ⑮花崗岩類を多く含む地塊
7. 衝突帯（西南日本－琉球弧）	⑯白亜紀から第三紀の付加体 ⑰ペルム紀から三畳紀の付加体 ⑱ジュラ紀の付加体
8. 琉球弧（大東海嶺・海盆群含む）	⑲白亜紀から第三紀の付加体 ⑳白亜紀から第三紀の付加体

※国立・国定公園総点検業務報告書（2007、環境省）（日本の地形1総説（2001、東京大学出版会）を基に作成）

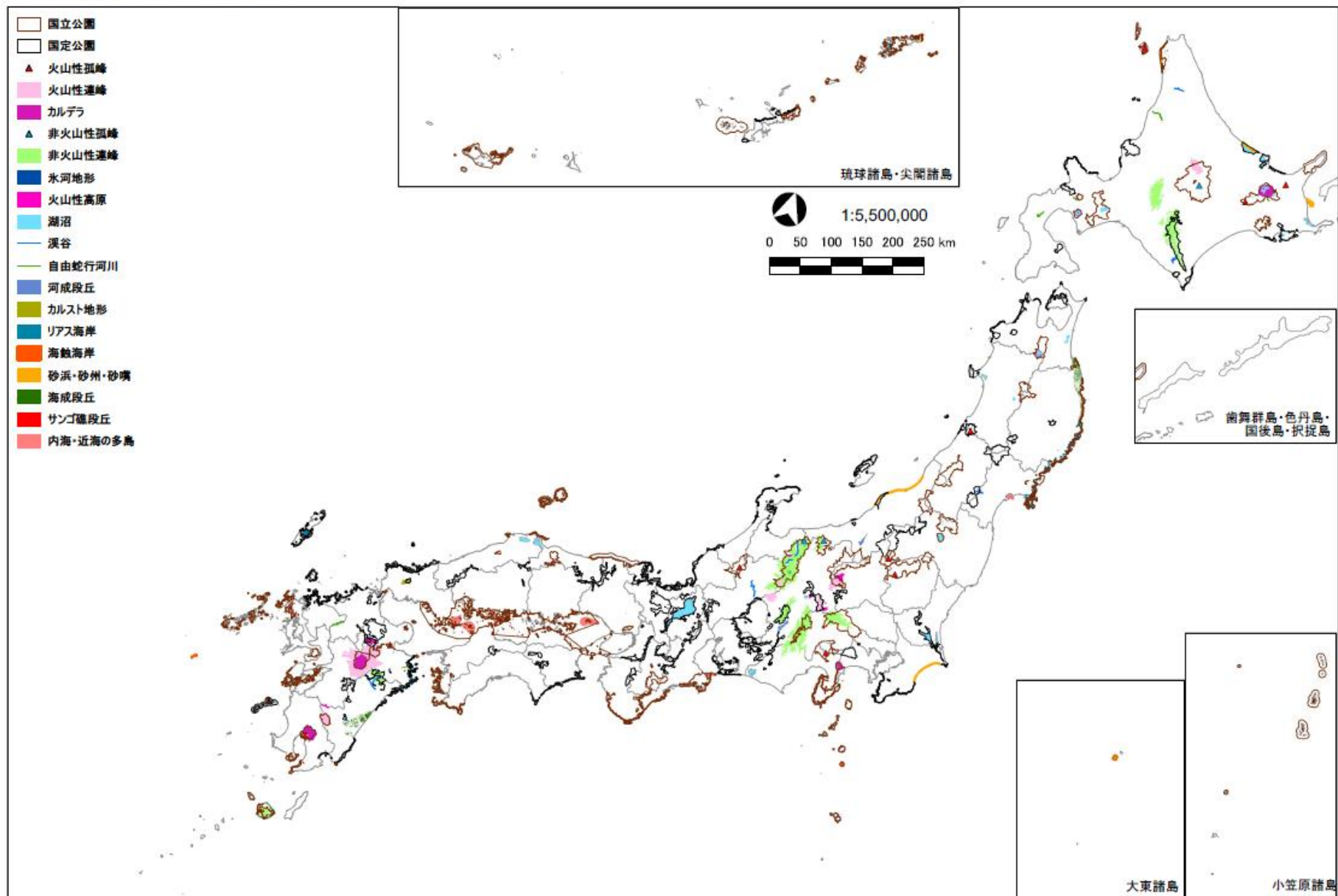
地形・生態系保全上の重要エリア

陸域・陸水域・沿岸・汽水生態系の観点から重要な地域 [ 全国 ]

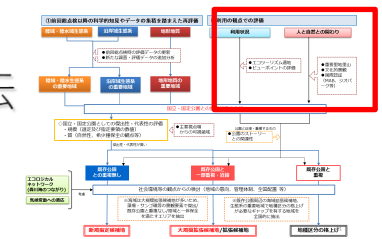




地形地質の観点から重要な地域 [ 全国 ]



## 2. 利用の観点での評価



- 国立・国定公園として指定し、傑出した自然の風景地の保全及び利用の増進を図っていく上では、各公園の資源に関するストーリーを意識しつつ、国立・国定公園総点検事業では十分に評価できていなかった利用面での資質や、自然と共生した暮らしや地域の管理体制についても加味した上で候補地を抽出していくことが望ましいことから、エコツーリズムの対象地やSNSで評価される利用地点の把握、重要里地里山、重要文化的景観のような自然と共生した暮らしや文化を有するエリアかどうかの情報収集、評価を行った。
- また、ユネスコエコパーク、世界ジオパーク、世界農業遺産、ラムサール条約等の国際的な認証制度による評価を得て、保全管理体制を有するか等についての情報収集、評価を行った。

# 利用・文化の観点からの評価 <人と自然との関わり及び国際認証等\_収集資料一覧>

## <人と自然との関わり>

カテゴリ	使用資料	箇所数	国立・国定公園と重複	公園から1km以内	国立・国定公園外
里地里山	生物多様性保全上重要な里地里山（重要里地里山）	500	125	20	355
文化景観	重要文化的景観 <sup>※</sup>	70	13	10	46

※重要文化的景観のうち、選定直後の1つは距離不明

## <国際認証等>

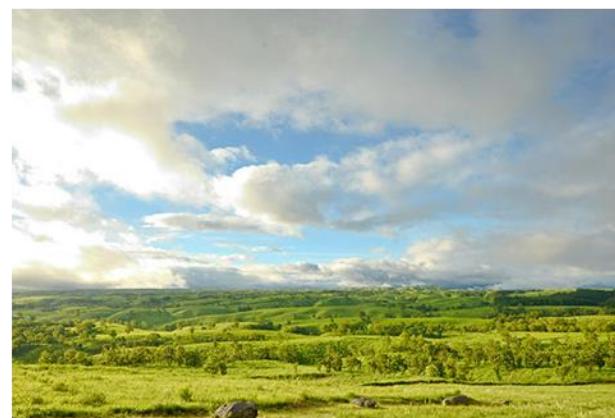
カテゴリ	使用資料	箇所数	国立・国定公園と重複	公園から1km以内	国立・国定公園外
国際認証等	世界ジオパーク	9	9	—	—
	生物圏保存地域（ユネスコエコパーク）	10	10	—	—
	世界農業遺産（GIAHS）	11	11	—	—
	ラムサール条約湿地	53	27	0	26

### 阿蘇地域

重要里地里山「阿蘇の草原」  
 重要文化的景観「阿蘇の文化的景観」  
 世界ジオパーク「阿蘇ジオパーク」  
 世界農業遺産「阿蘇の草原の維持と持続的農業」

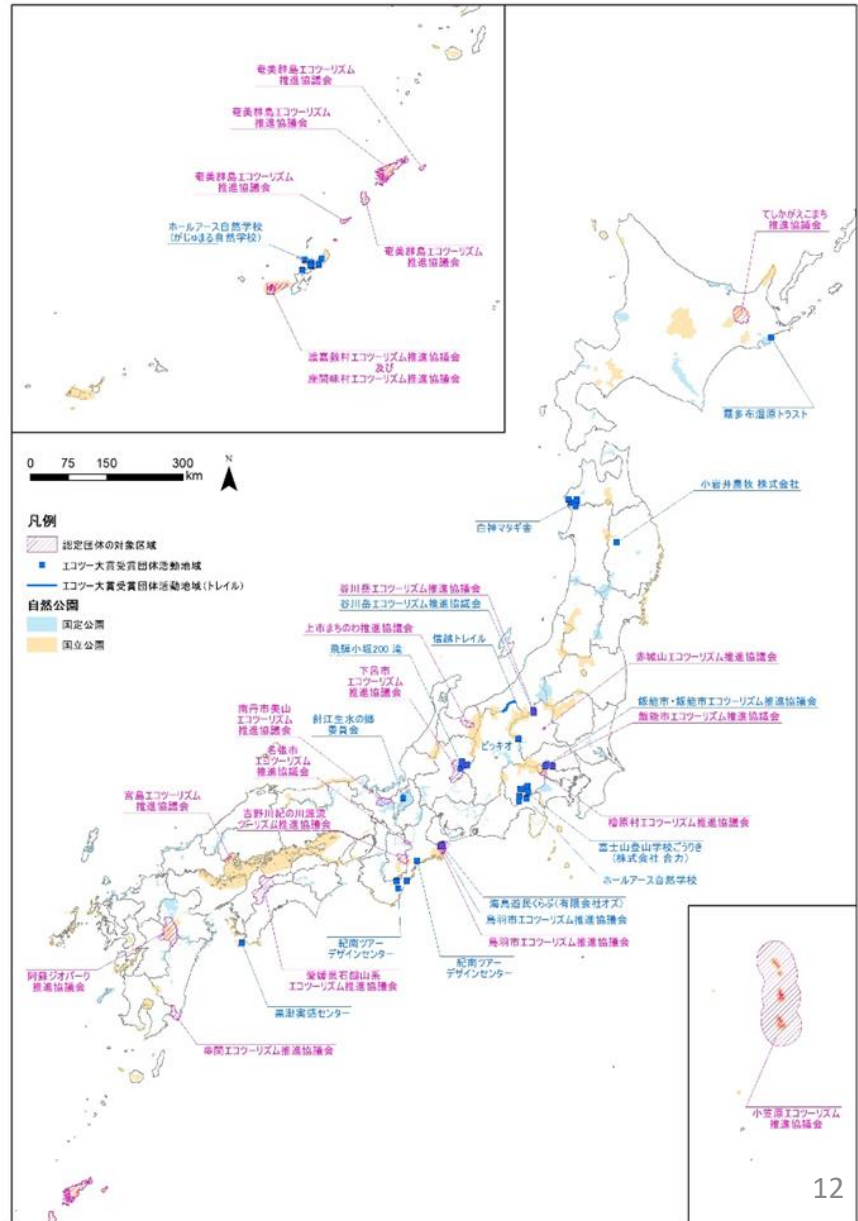
写真：南小国町HP > 押戸石の丘

(<https://www.town.minamioguni.lg.jp/kankou/nakabaru/oshito-ishi.html>)



# 利用・文化の観点からの評価 〈エコツーリズムの取組〉

- 全体構想認定地域 (18地域)
  - \* 16地域が国立・国定公園と重複
  - \* 1地域が国立・国定公園と隣接
- エコツアー大賞受賞地域 (15団体)
  - \* 10団体が国立・国定公園と重複
  - \* 2団体が国立・国定公園と隣接





# 利用・文化の観点からの評価 <新たな景観資源の発掘等の観点から収集した資料一覧>

※隣接：国立・国定公園から2km以内

カテゴリ	使用資料	選定者	箇所数	公園内			公園外	
				計	国立公園内	国定公園内	計	うち隣接
100選	感動の瞬間（とき）100選	JTB	118	44	31	13	74	7
	【日本の絶景100選】世界に誇る日本の美しい景色を見に行こう	aini magazine	100	42	26	16	58	4
湖沼・川 渓谷・滝	旅好きが選ぶ！日本人に人気の水辺ランキング（湖沼・川・渓谷編）2020	トリップアドバイザー	10	9	9	0	1	0
	旅行者の口コミで選ぶ、日本の滝ランキング2016	トリップアドバイザータイアップ 記事（2016年）	20	15	12	3	5	1
洞窟・鍾乳洞	穴があったら入りたい！旅好きが選ぶ日本の洞窟・鍾乳洞ランキングTop15	トリップアドバイザータイアップ 記事（2017年）	15	9	7	2	6	1
ビーチ	旅好きが選ぶ！日本人に人気の水辺ランキング（ビーチ編）2020	トリップアドバイザー	10	6	4	2	4	1
	トラベラーズチョイス™世界のベストビーチ2019	トリップアドバイザー	10	5	5	0	5	1
その他水辺	旅好きが選ぶ！日本人に人気の水辺ランキング（橋編）2020	トリップアドバイザー	10	7	5	2	3	0
絶景・眺望	旅好きが選ぶ！日本人に人気の日本の展望台ランキング2020	トリップアドバイザー	10	4	4	0	6	0
	一度は行きたい！全国の絶景スポット45選～日本の景色が綺麗すぎる～	じゃらん	45	32	20	12	13	1
紅葉	全国の紅葉名所人気ランキング	WalkerPlus (KADOKAWA)	100	45	24	21	55	3
	旅好きが選ぶ！日本人に人気の紅葉名所ランキング2020	トリップアドバイザー	30	11	8	3	19	4
温泉	旅好きが選ぶ！日本人に人気の日帰り温泉&スパ2019	トリップアドバイザー	20	7	7	0	13	4
	旅好きが選ぶ！日本人に人気の日帰り温泉&スパランキング2020	トリップアドバイザー	15	4	4	0	11	2
	行ってみたい秘湯ランキング	じゃらん	70	30	17	13	40	19
	「日本秘湯を守る会」の宿満足度ランキング 秘湯初心者でも失敗しない宿 ベスト20!	秘湯を守る会	20	12	10	2	8	5
体験・ツアー	旅好きが選ぶ！外国人に人気の日本の体験・ツアー 2020 ※30位までであるが、13位、17位、18位のみマッピング	トリップアドバイザー	3	0	0	0	3	1
	世界中の旅行者が選んだ、ダイビング&シュノーケリングが人気のデスティネーション100選 ※世界で100件あり、日本は2件（石垣市、宮古島）ノミネート	トリップアドバイザータイアップ 記事（2020年）	2	1	1	0	1	0
神社仏閣	旅好きが選ぶ！日本人に人気の神社仏閣ランキング2019	トリップアドバイザー	30	11	8	3	19	4
世界的に評価 の高い観光地	2020 トラベラーズチョイスベスト・オブ・ザ・ベスト 観光地 ※高松市のみマッピング	トリップアドバイザー	1	0	0	0	1	0
	2021 トラベラーズチョイスベスト・オブ・ザ・ベスト 観光地 ※宮古島市のみマッピング	トリップアドバイザー	1	0	0	0	1	0

▷評価が高い資源例  
宮古島

写真出典：宮古島観光ポータルサイト  
たびらいHP



ビーチ(与那覇前浜ビーチ)



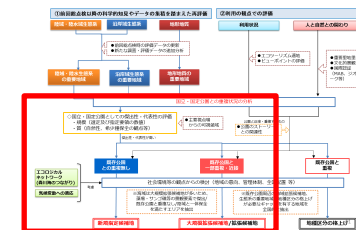
サンゴ礁(八重干瀬)

### 3. 前回総点検事業における候補地の継続検討

前回の総点検事業で公表した18候補地のうちの対応が完了していない10候補地については、継続検討が必要か精査を行った。具体的には、未実施のものは継続とし、一部対応済のものについては未実施の指定候補地の規模等を踏まえ、継続か又は通常の公園計画の点検による拡張等に対応するかの仕分けを行った。一部未了の三陸海岸、東海丘陵湿地群及び瀬戸内海については、既に一部拡張が実施されたため、今後は通常の公園計画変更で必要な対応を行っていくこととした。

No	総点検事業		現状			今後の対応
	候補地名	方向性	状況	関係する自然公園	拡張面積 (ha)	
01	知床半島基部	拡張	一部完了	知床国立公園	318	継続 国立公園の拡張（斜里岳周辺まで候補地を拡張）
02	道東湿地群	拡張 or 新規	一部完了	厚岸霧多布昆布森国定公園	41487	継続 国定公園の新規指定（一部対応済。未指定の野付風蓮地域、根室半島について、国定公園の新規指定の検討を継続）
03	日高山脈・夕張山地	拡張 or 新規	未了	日高山脈襟裳国定公園	-	継続 国立公園の指定等（日高山脈地域については、国立公園指定に向け現在指定作業を進めている。）
04	三陸海岸	拡張	一部完了	三陸復興国立公園	49739	完了 周辺の県立自然公園や内陸部については、里山里海の連関の観点も含め今後も通常の公園計画の点検において必要区域の拡張を検討
05	佐渡島	拡張	未了	佐渡弥彦米山国定公園	-	継続 国定公園の拡張（未実施）
06	南アルプス	拡張	未了	南アルプス国立公園	-	継続 国立公園の拡張（未実施）
07	東海丘陵の小湿地群	拡張	一部完了	愛知高原国定公園	61	完了 一部対応済。小湿地は点在することから、国定公園としての一帯的な区域拡張は難しく、今後は既存公園周辺は公園計画の点検で必要な拡張を検討し、例えばOECM認定等、国定公園以外の手段も講じることで保全を図ることが適当
08	三河湾	拡張	未了	三河湾国定公園	-	継続 国定公園の拡張（未実施）
09	白山	拡張	一部完了	白山国立公園	2200	継続 国立公園の拡張（一部対応済。「一里野南部地区」及び「大白川南東部地区」について拡張を検討）
12	瀬戸内海	拡張	一部完了	瀬戸内海国立公園	287	完了 一部対応済。候補地に当該公園の特徴である多島海景観が含まれず、一帯的な区域拡張は難しい。小規模に存在する藻場や干潟については、他法令における保全の可能性の検討や公園計画の点検における編入、海域公園地区の指定を検討する。
13	対馬	拡張	未了	壱岐対馬国定公園	-	継続 国定公園の拡張（未実施）

## 4. 国立・国定公園としての傑出性・代表性の評価



- (1)～(3)の検討を踏まえ、国立・国定公園は我が国を代表する傑出した自然の風景地を指定することに鑑み、国立・国定公園としての保護担保が望ましい地域かどうかを精査した。
- 具体的には、**a)5,000ha以上程度の大規模な指定・拡張候補地を有するか、b)国民の利用ニーズに応える重要な景観資源の有無、c)継続的な保全管理に向けた地域体制等の有無を確認した上で、総合的に判断し、候補地選定を行った。**
- なお、国際目標の達成のため国としての努力が必要となるとともに、保護地域の面積の拡張だけでなく保護管理の質の向上を図る必要がある。このため、条例に基づき既に指定されている都道府県立自然公園の国立又は国定公園への格上げについても、上記の資質があるところは候補地に含めることとした。